ホープ特選・回顧録

第21回 ヤングチャンピオン

レベルが違う・アイオブ

金沢ヤングチャンピオン

12/2 重 10R (バトルプラン賞) 1700m

3	0	アイオブザタイ	450	55	畑中信	1502	1	②③①①	39.7
9	▲	ハッピーフライ	448	54	栗原大	7	1517	6	①①①②	41.3
7		サノオーソ	445	55	米倉知	2 1/2	1522	5	⑧⑦⑥③	40.7
4	0	ロンギングルッ	441	54	中島龍	アタマ	1522	2	⑦⑥⑦④	40.7
2	△	サンダーキング	476	55	吉原寛	1 1/2	1525	3	⑨⑨⑨⑦	39.2
10	△	チジョウノホシ	438	54	柴田勇	1/2	1526	4	⑤⑤⑤⑥	41.3
8	△	トーセンストレ	458	55	平瀬城	2 1/2	1531	8	⑩⑩⑩⑨	38.6
5		ビシュラ	456	54	青柳正	3	1537	10	③④④⑤	42.5
1		ケイコクノビジン	420	54	池田敦	6	1549	9	⑥⑧⑧⑧	42.6
6		カイジンワンダ	468	55	藤田弘	大差	1582	7	④②③⑩	47.2

ハロン 12.96 前半 37.2 上がり53.4 39.8 ハイペース

枠連複	③－⑧	190円	枠連単 ③－⑧ 370円
馬連複	③－⑨	730円	馬連単 ③－⑨ 690円
3連複	③⑦⑨	2,030円	3連単 ③⑨⑦ 4,330円

発馬 9,3,5,6,10,1,4,7,2,8 ④出遅れ
S前 9,6,3,5,10,4,7,1,2,8 ⑧稍遅れ
向正 (9,3),6,5,10,7,4,1-2-8
4角 3,9-7,4,5,10-2,1,8,6

【レース回顧】 1着 ③アイオブザタイガー は内枠引いて当初は逃げを想定？ただ、⑨ハッピーが遮二無二行く姿勢を見せたので控える。更に⑥カイジンを行かせて離れ3番手。向正半ばで前をこじ開けるように先頭⑨に並ぶと馬なりで4角先頭。あとは離すだけだった。 2着 ⑨ハッピー は不利な外枠を引いて玉砕覚悟の逃げ。速い流れと勝ち馬③の寄り身で厳しい流れになったが良く踏ん張った。 3着 ⑦サノオーソ は4頭分外目の軽いコースを選択。そのまま外を廻りジリジリ追い上げた。 4着 ④ロンギングルック は2馬身出遅れ。中位の内から向正で外に出して追い上げ開始するが、今一つ斬れがなかった。 5着 ②サンダーキング は速い流れで離れ後方位置。レース後半の伸びは目立ったが…。位置取りの差か。 6着 チジョウノホシ は中位の内から追い上げも、いつもの斬れなくジリッぽくなった。